

あいちの印刷

7

2019.7
No.572



豊田佐助邸（名古屋文化のみち）

もくじ

- 巻頭言「人在から人財へ」 3
- 愛印工組:令和元年度通常総会
組員各社の企業価値向上に向け事業展開 4
- 第2回「印刷と私」エッセイ・作文コンテスト
「受賞作品集」刊行 6
- 愛印協組・通常総会
印刷業界の拠点として機能するよう努める！ 7
- 愛知県県民文化局県民生活部統計課から
「経済センサス 基礎調査」の実施についての依頼 8
- 全印工連CSR認定
第26期ワンスター認定募集 8
- 愛印工組/労務・新人教育委員会
従業員・家族合同レクリエーション大会 9
- 全印工連/中部地区印刷協議会上期会議(岐阜県会議)
令和元年度事業計画 10
- 身近な催し物のお知らせ 11
- 熱中症に万全の対策を!!
「STOP! 熱中症 グールワークキャンペーン」 12
- 環境省からフリーで使える「熱中症予防」資料 14
- Japan Color認証制度
Facebook、Twitterをスタート 14
- 編集だより 14

人に 社会に 想いを カタチに

愛知県印刷工業組合

FUJIFILM
Value from Innovation

成長は、「省資源」から。

もっと強く、もっと付加価値の高い印刷ビジネスを実現するために
富士フィルムは提案します—— 成長は、「省資源」から。

材料・工数・水・エネルギー・排出、
これまでの「コスト」を減らし利益に還元。

製版・印刷工程を軸にした、
独自のソリューション「FUJIFILM SUPERIA」が
あなたの会社をどこよりも強いものへ変えていきます。

**FFGSは、戦略的『省資源』で、
トータルコストダウンを支援いたします。**

FUJIFILM
「減らす」がつくる、クオリティ **SUPERIA**

富士フィルム グローバルグラフィックシステムズ株式会社 中部支社 〒460-8404 名古屋市中区栄一丁目12番17号 富士フィルム名古屋ビル 052(201)8171 [ホームページ http://ffgs.fujifilm.co.jp](http://ffgs.fujifilm.co.jp)



Assist Your Potential

— 技術力と創造力で、あなたの可能性を支援する —

日ごとに厳しさを増す、短納期ニーズや品質管理要求に応える印刷の現場。

RMGTの自動化・省力化技術は人を助け、時間と労力を費やす作業を代行します。

そこで生まれる余力こそ、創造性を発揮するエネルギー。

RMGTは、技術力と創造力で、印刷会社それぞれが強みを発揮できるように、アシストしていきます。

そして、人が中心になって機械や技術を使いこなす世界を目指します。



ともに、世界へ彩りを。

リョービMHIグラフィックテクノロジー株式会社

中日本支社 〒468-0034 愛知県名古屋市天白区久方 1-145-1 TEL 052-807-1671

<http://www.ryobi-group.co.jp/graphic/>

優れた安全性と作業効率を実現して eRCシリーズ誕生。



eRC SERIES



ITOTEC

イトテック株式会社

最新情報はインターネットで www.itotec.co.jp

Photo: eRC115DX

本社 愛知県犬山市舟田10-4 TEL 0568-67-5311 FAX 0568-68-0495 〒484-0912
東京支店 東京都板橋区中台1-31-1 TEL 03-5920-2161 FAX 03-5920-2171 〒174-0064
大阪支店 大阪府市荒本新町3-2-9 TEL 06-6618-5335 FAX 06-6618-5337 〒577-0022
四国営業所 愛媛県四国中央市新宮町上山3307 TEL 0896-72-2020 FAX 0896-72-2050 〒799-0302

福岡サービスセンター 福岡市東区箱崎ふ頭6-1-6 TEL 092-651-6031 FAX 092-631-1746 〒812-0051
札幌サービスセンター 札幌市中央区北一条西18-1 TEL 011-611-7221 FAX 011-611-7224 〒060-0001
新潟サービスセンター 新潟市横越中央1-11-10 TEL 025-385-2059 FAX 025-385-3701 〒950-0208
仙台サービスセンター 仙台市宮城野区岡田浦通1-132-7 TEL 022-258-1758 FAX 022-258-1793 〒983-0003

巻頭言

「人在から人財へ」

マーケティング・人材育成委員長 久野 彰彦

先月は夏のボーナス支給時期でしたね。皆さんは満足のいくボーナスをスタッフに支給する事ができましたか！？

私は「ノー」です。いつもこの時期に思うのですが、どうしたら上場企業や公務員のように高額なボーナスを支給する事ができるのか不思議で仕方ありません。また、決まってこの時期に各種メディアでは「2019年夏のボーナスは4年連続で増加！」とか「国家公務員のボーナスは平均で85万円！昨年比4万円アップ!!」など、我々中小企業の経営者にとっては目を背けたくくなるような数字が露出していきます・・・すでに僻み以外何ものでもない(笑)

弊社も先月末、毎日頑張って仕事をしてくれます社員とご家族の為に、日ごろの感謝の気持ちをカタチにして、無い袖を思いきり振って支給させていただきました。それも、私が社員一人ひとりに「いつもありがとう」と直接現金を手渡しする！という昔ながらのやり方です。さらに、代表であります私と普段まとまって話す時間が取れない現場スタッフもいますので、個人面談も同時に行います。

賛否両論あると思いますが、私はこの時間を大切にしております。長い面談時間になる人は1時間になる事も！（大体は平均5～10分程度にはなりますが）

日頃思っている事をお互いが腹を割って話すいい機会となり、その結果、不満足なボーナスの額ではありますが、納得していただき、より強固な信頼関

係が築けて、長く勤めて一層喜んで働いていただけるものと信じて継続しております。

昨今、人手不足が深刻化してきておりますので、一にも二にも今いるスタッフには絶対に辞めてもらっては困ります。

関連しまして、先日出席しました中部地区印刷協議会 令和元年度上期会議（岐阜県会議）でも、「幸せな働き方改革」の説明の中に、①貴社の事業の業績は向上していますか？ ②次代を担う人材は育っていますか？ ③仕事のやり方は旧来のままになっていませんか？ ④従業員は残業で疲弊していませんか？ ⑤優秀な人材が辞めてしまっていないか？ という設問があり、人材確保の難しさが含まれておりました。

そうなんです！皆さんには釈迦に説法とは思いますが、我々中小企業の経営者は自社よりも環境面、条件面で優れている他社と比較された時、すぐに転職を考えるような人在を、それ以外で自社を愛し、毎日行っている仕事に誇りを持って働き続ける人財にしていく取り組みをもっと多く！それも出来るだけ早急に！行っていかなければならないと思えます。

事業の業績を伸ばす為には、ビジョン、戦略、戦術も大切ですが、特に「人（採用と雇用）」が益々重要になってきたと思い、最近感じたままを取り留めもなく書かせていただきました。



NEXT GENERATION GRAPHIC ARTS



変化する市場ニーズを多彩な技術でナビゲートする

DIC グラフィックス株式会社

ディーアイシー <http://www.dic-graphics.co.jp/>

本社 〒103-8233 東京都中央区日本橋3-7-20 ディーアイシービル 電話03-6733-5001

名古屋支店 〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦3-7-15 電話052-951-9335

□ 愛印工組:令和元年度通常総会

組合員各社の企業価値向上に向け事業展開

(各委員会活発な事業展開)

愛印工組の令和元年度通常総会が5月20日名古屋観光ホテル「曙の間」において開催された。総会は、平成30年度事業報告、同決算報告、令和元年度事業計画案、同収支予算案などの審議が行われ、上程された議案すべてが承認された。前号では通常総会の要旨と細井俊男理事長の所信表明をお知らせしたので、今月号では、事業計画／基本方針、三役事業および各委員会事業について報告する。



愛印工組令和元年度通常総会

信頼を得られるよう企業価値を高めることが重要なカギ

■各事業

■三役直轄事業

三役直轄事業として、下記の各事業についてより一層の充実を図る。

①第10回ポスターグランプリ／今年度のテーマは「輪」。中部地区印刷協議会全体で愛知県印刷協同組合とともに協力しながら開催。「ポスターグランプリ」の認知度も上がり学校関係者や一般のデザイナーにも関心を持っていただけるよう

になった。将来のグラフィックデザイン業界を担う人材育成の一環として、社会的意義をより深めることができるよう本年度も活動していく。②名古屋而立会への支援・協力／組合青年部の活動は今年も例年通り名古屋而立会に委託するとともに、情報交換を密にしながら支援を図り、こうした交流を通して、将来の印刷業界を担う若手印刷人の育成を図っていく。③関連団体、関連業者との情報交流およびゴルフコンペ。④その他、各委員会に属さない案件などへの対応。

■ブランディング委員会事業

設立して3期6年目を迎える。引き続き印刷産業のブラン

■事業計画／基本方針

印刷業界を取り巻く市場環境は依然厳しいものがある。ネット社会の進展による紙離れも進み、チラシなどの需要減少に歯止めが掛からない。しかし業況の厳しさを嘆くだけでは何の解決にもなりません。私たちは、国の景気対策や何かの恩恵に過度に依存することなく、自らの力で企業成長への道を切り開いていく必要がある。そのためには、マーケティングやクロスメディアなどへの研鑽を積み、お客さまに対し、より効果的な情報伝達手段を提案すること、CSR(企業の社会的責任)にもきちんと目を向け、地域から評価され、従業員が安心して働ける基盤を築くことが求められる。厳しい時代を勝ち抜くには、全てのステークホルダーから信頼を得られるよう、企業価値を高めていくことが重要なカギとなる。

全日本印刷工業組合連合会は、社会の期待にしっかりと応え、多くの若者が集える業界にしていくため、「Happy Industry ～人々の暮らしを彩り幸せを創る印刷産業～」をス

ローガンに掲げ、働き方改革、事業承継、人材教育などの支援事業に積極的に取り組んでいる。当組合においても、全印工連が進める支援事業の情報を発信するとともに、経営者と従業員それぞれを対象にしたセミナーの開催、各種認定制度の普及啓発、印刷技術やDTP作業に関する技能検定の実施、共済制度の加入促進など、組合員各社の企業価値向上につなげていくための様々な事業に継続して取り組んでいく。また、印刷用紙価格の値上げ、官公需における知的財産権の取り扱いなど、中小企業が一社単位で解決できない問題に対応していくことも組合の大切な役割である。今後も組合員各社の協力を得ながら、対外窓口としての役割を果たしていきたい。

改元によって平成という一つの時代が終わり、令和時代が始まった。新たな時代の幕開けとなるこの一年が、業界にとって実り多きものとなるよう、有益な組合活動を行なっていきたい。組合員の皆さんには積極的に組合を活用していただくようお願い申し上げます。

事業報告者

(ブランディング委員会・荒川壮一委員長は欠席のため委員会計画は鳥原副理事長が発表)



三役直轄事業
鳥原久資副理事長



CSR・ダイバーシティ委員会
山田慎二委員長



経営革新委員会
野々村昌彦委員長

ド・アイデンティティである「お客様と文化を共創するビジネス・コンシェルジュ」を、さらに浸透させるべく様々な活動を行なうとともに、ブランディングの重要性や具体的手法を共有する様々な施策を検討、実施していく。

①中小企業経営者と学生との交流会、②愛知県印刷工業組合フェイスブックページコンテンツの再構築、③営業マン向けブランディングセミナー(9月開催予定)、④ブランディング浸透のための活動。前年度作成の小冊子「初めてのブランディング」を活用しての勉強会等を予定、⑤You Tubeインストリームに「印刷産業PRムービー」を掲載し業界PR、⑥その他、印刷業界の魅力伝えるための活動。

■CSR・ダイバーシティ委員会事業

これまで環境工場・JPPSの新規取得と更新を並行して行なうことで認定取得企業の増加に努め、一社でも多くの組合員にCSR及びダイバーシティについて理解を深めていただくべく普及活動を推進してきた。今期からはSDGsも含め更なる認知・普及を図っていく。また、ダイバーシティについては、採用が厳しい時代の今、現存の社員に少しでも良い会社・良い業界と思ってもらうために何が出来るかを検討し、活動していく。

①全印工連CSR認定制度の普及啓発、②セミナーの実施(CSR、ダイバーシティ)、③MUDセミナーの開催、④MUD教育検定(2級、3級)の実施、⑤JPPS(日本印刷個人情報保護体制認定)更新講習会の開催と新規取得企業の募集、⑥「印刷産業環境推進工場」更新講習会の開催と新規取得企業の募集、⑦「印刷寺子屋・ダイバーシティ編」(勉強会)の開催、⑧VOC

警報器の必要性周知と販売促進。

■経営革新委員会事業

間違いなくデジタル媒体が最前線であるが、紙媒体で捉えられるところはたくさんある。そういった中で組合員の情報交換、異業種の動向を「経営者がモチベーションを上げ」社員に発信して行ける、また組合員のこれからの事業を考えた、新たな扉を開けられるような情報を発信していく。

①経営革新セミナーの開催、②企業見学会の実施、③企業経営に関する各種情報の発信。

■マーケティング・人材育成委員会事業

インターネット普及による紙媒体の減少、印刷ネット通販の台頭による価格破壊、そして今年に入り原材料である用紙・インキの高騰など、印刷業界を取り巻く環境は厳しさを増している。こんな中でも我々は常に前進しなければならぬ。組合員であることのメリットを最大限に活かした事業を行ない、組合を繁栄させていきたい。

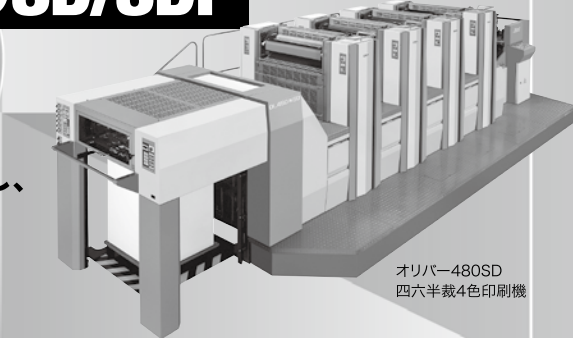
委員会は、印刷業界に特化し、対象を営業・生産管理部門パーソンにあて、「社員にとって明日からでもすぐに役に立つ！」マーケティング戦術セミナーを、昨年度よりさらに磨きをかけ開催する。各会社が掲げている目標を達成するためには、こんな閉塞的状況であっても「ピンチをチャンスに！」と考え方を変え、今やるべき事に全力投球する。そんなぎっかけ作りを提供する。

①印刷業界マーケティング戦術セミナー、②印刷後加工セミナー、③需要開拓情報誌「PRINT ZOOM」の購読集約、④人

四六半裁 OLIVER 480SD/SDP

LED-UV搭載

究極まで追求した最新テクノロジーを随所に採用し、更なる高品質・高生産性を実現。



オリバー480SD
四六半裁4色印刷機

最高の製品をお届けすることで、お客様の満足をお約束します

Sakurai
株式会社 桜井グラフィックシステムズ
<http://www.sakurai-gs.co.jp>

本社 〒135-0032 東京都江東区福住2-2-9
TEL.(03)3643-1131(代) FAX.(03)3643-1138

中部営業所 〒501-3733 岐阜県美濃市3951
TEL.(0575)35-2551(代) FAX.(0575)35-2881

大阪営業所 〒532-0012 大阪府淀川区木川東3-1-31
TEL.(06)6308-6651(代) FAX.(06)6308-6679

九州営業所 〒810-0001 福岡市中央区天神5-5-8
TEL.(092)741-2672(代) FAX.(092)741-2670

岐阜工場 〒501-3733 岐阜県美濃市3951
TEL.(0575)33-1260(代) FAX.(0575)33-3146

JAB
CANOPY
ISO 9001:2015
ISO 14001:2015
ISO 9001-14001認証取得
生産技術本部

大好評!オリバーSD/SDPシリーズ 菊半裁・四六半裁・菊全判の3機種



マーケティング・人材育成委員会
久野彰彦委員長



教育委員会
磯貝健委員長



労務・新人教育委員会
堀裕史委員長



組織・共済委員会
松本高武委員長

材育成に関する情報の発信。

■教育委員会事業

印刷従事者のスキルアップを目指し、技能検定（国家試験）オフセット印刷作業及びDTP作業の各実技試験及び合格率アップのための対策学習会、営業社員育成のための印刷営業講座の開催、そして「印刷営業士」資格取得試験である印刷営業技能審査認定試験を実施する。

①印刷技能検定「オフセット印刷作業」実技試験・採点の実施及び学科試験対策セミナーの開催、②アドビテクニカルセミナーの開催（夏の陣、冬の陣）、③「印刷営業講座」及び「印刷営業技能審査認定試験」の開催・実施、④プリプレス技能検定「DTP作業」実技試験・採点の実施及び学科試験対策セミナーの開催、⑤印刷技術、従業員教育などの情報発信。

■労務・新人教育委員会事業

労務事業として、毎年恒例の「従業員・家族合同レクリエーション」を実施。子供から大人、家族、同僚などが一緒に楽しめる企画で、組合員交流の場ともなっている。「断裁機取扱者に対する特別教育」は、今年度も継続して開催し支援をしていく。また、「働き方改革」により、就業規則の変更、有給休暇5日必須取得、就業時間・残業時間に関する規制など、中小企業においても義務化され、必ず守らなければならない法規制

が多々出てきている。できるだけわかりやすく解説し、情報を発信していく。

「新入社員研修」事業の企画・実施にあたり、印刷人としての基本的な知識を身につけるためのカリキュラムで構成。また新入社員以外の社員に対しても、さらなるスキルアップができるカリキュラムを用意。特に「製造・制作の各専門コース」は、開催スケジュールを週1日にし、中途入社や既存の従業員の方も受講しやすいようにしている。この新入社員研修は「助成金制度」にも対応するカリキュラムになっている。詳細は、組合ホームページから内容を確認いただきたい。

その他、組合員各事業所における福利厚生及び労働安全に関する情報発信に積極的に取り組んでいく。

<労務事業>

①「従業員・家族合同レクリエーション大会」の実施、②各事業所における「断裁機使用者に対する特別教育（学科・実技）」の実施・支援、（ア）学科講習（1回：5月）、（イ）実技講習（2回：6月・9月）、③「働き方改革」の一環とした法改正に関する情報配信・セミナーの企画、④「永年勤続優良従業員表彰」の実施、⑤「鉛・有機溶剤取扱者健康診断」受診の周知（前期・後期）、⑥各種助成金制度、労働関係法規、従業員の福利厚生に関する情報発信。

<新入社員及び若手社員の育成>

①人材開発支援助成金制度など、助成金の活用を見据えた



第2回「印刷と私」エッセイ・作文コンテスト 「受賞作品集」刊行

日本印刷産業連合会グリーンプリンティング認定事務局が実施した第2回「印刷と私」エッセイ・作文コンテストの受賞作品集が刊行された。

コンテストは、私にとって大切な本、心に残っているポスター、印刷の思い出など、印刷にまつわるエッセイ・作文を広く一般から作品を募集。応募作品は707点が寄せられた。審査には、審査委員長にグリーンプリンティングPRも就任している放送作家の小山薫堂氏を迎え、23作品の受賞を決定。コンテストの記念として受賞作

品集を発刊することになった。

ちなみに今回は、小山薫堂最優秀賞には、一般の部「魔法をみる瞬間」萩原由美、小学生の部「ぼくにとっての朝のにおい」長谷川慶佑の両氏の作品が受賞した。また、小山薫堂優秀賞には、一般の部で10作品、小学生の部11作品が受賞した。

同事務局では、受賞作品集の発刊にあたり、「私たちの身近にある印刷、思い出を繋ぐ印刷、そんな印刷にまつわる素敵な物語をお楽しみ下さい」とコメントしている。

第3回の募集はすでに締切られ、8月下旬に受賞作品の結果が発表される。

▼事務局TEL03-3553-6123

愛印協組・通常総会

印刷業界の拠点として 機能するよう努める!

「第10回ポスターグランプリ」に共催

愛知県印刷協同組合（細井俊男理事長、愛印協組）の令和元年度通常総会が5月20日名古屋観光ホテルにおいて、愛知県印刷工業組合通常総会に先立ち開催された。

冒頭挨拶に立った細井理事長は、「印刷工業組合は、協同組合の建物を借りて事業を行なっている。工業組合が組合活動の行事を安心して出来るのは、高井元理事長ら組合の建物の建て替え時に尽力していただいたお陰である。我々はその場所を使っているいろいろな事業をさせていただいている。感謝をしなければいけない。大変厳しい時代ではあるが、我々は生き残っていかなければならない。皆さんで協力をして、業界の日が陰ることが無いように盛り上げていきたい」と述べた。

総会は、議長に竹倉幹雄氏（半田中央印刷㈱社長）を選任し、議案審議に入り、第1号議案「平成30年度事業報告及び決算関連書類承認の件」、第2号議案「令和元年度事業計画及び収支予算承認の件」が上程され、いずれも原案通り承認された。



愛印協組通常総会

事業計画では、「愛知県印刷協同組合は、メディアージュ愛知が印刷業界の拠点として機能するよう維持管理に努めるとともに、愛知県内の印刷業者の団体である愛知県印刷工業組合の活動を側面から支援し、愛知県印刷産業団体連絡会の一員として、印刷産業の発展と向上のために尽力する」とし、次の3項目を重点事業とした活動方針が採択された。

- ①メディアージュ愛知の維持管理
- ②メディアージュ愛知を印刷業界の情報発信基地にする
- ③愛知県印刷工業組合の事業に協力し、第10回ポスターグランプリを共催する。

社員研修会の企画・開催。②新入社員以外でも受講可能な研修カリキュラムの作成・実施及び活用可能な助成金に関する情報発信。

■組織・共済委員会事業

組織・共済委員会事業は、経営に必要な印刷関連情報の収集と提供などの組織事業と、各種共済制度の積極的な加入促進を通じて、組合員企業の「経営の安定」に少しでも役立つよう取り組んでいく。事業推進にあたっては、広域化する各支部との連携をさらに強固にしていく。

<組織事業（広報・関連情報の収集・提供による組合員加入促進）>

組織事業では、組合員が減少する中、それぞれの組合員企業が自社の強みを発揮し、組合員企業の「一社当たりの売り上げ拡大、適正な収益確保、従業員一人当たりの出荷額の指標向上」などに貢献できるよう、企業経営に必要な情報・資料を提供していく。

①全印工連、その他関係機関や諸団体からの関係情報の収集と提供、②支部事業の積極的支援と広域化する各支部との連携、③「あいちの印刷」の継続発行、④各委員会の事業推進に関する、組合員へのより積極的な広報活動の推進、⑤愛知県印刷産業団体連絡会及び関係諸団体との緊密な連携のもと新年互礼会等の実施。

<官公需対策事業>

官公需対策事業では、入札参加資格申請において、「印刷機械設備等の保有」「自社の印刷機を使用」「県内で印刷の全行程

を行列などの「定時見積制度」の実施状況の監視を継続していく。また、官公需に関する相談体制の整備について、平成30年9月7日の閣議で決定された、新たに講ずる主な措置として「働き方改革に対応するための中小企業・小規模事業者からの相談に応じ、適切な支援に努めるものとする」が加わり、今後は、県はもとより市町村まで浸透するよう周知など活動をしていく。さらに、昨年度実施された印刷用紙の値上げや、再生紙の入手が困難な状況に対しての適切な対応についても、引き続き要望活動をしていく

<共済事業（経営の安心・安定の提供）>

共済事業では、広域化する各支部と協力して、組合員企業に少しでも役立つ各種共済制度をPRしながら、加入率向上に努めていく。また、「ストレスチェック」の義務化など労働安全衛生などの環境が変わる中、メンタルヘルスサポートサービスを備えた「新医療保障プラン」や「経営者医療共済」などの加入推進も継続して取り組んでいく。

①生命共済制度（全日本印刷工業組合連合会共済センター）、②新医療保障プラン（メットライフ生命保険）、③医療・がん共済制度（全日本印刷工業組合連合会）、④総合設備共済制度（全日本印刷工業組合連合会）、⑤経営者医療共済（愛知県中小企業共済協同組合）、⑥自動車事故見舞金共済愛知県商工共済協同組合）、⑦愛知火災共済（愛知火災共済協同組合）、⑧傷害共済（愛知県中小企業共済協同組合）、⑨生命傷害共済（愛知県中小企業共済協同組合）

□愛知県県民文化局県民生活部統計課から

「経済センサス 基礎調査」の実施についての依頼

総務省統計局及び愛知県では、令和元年6月から令和2年3月までの期間で「経済センサス 基礎調査」を実施する。この調査は、全国全ての事業所の活動状態を把握することを目的に行なわれるもので、本調査への協力を依頼している。

【経済センサス 基礎調査】

●調査の目的

国内すべての産業分野における事業所の活動状態などの基本構造を全国及び地域別に明らかにし、事業所・企業を対象とする各種統計調査の母集団情報を整備することを目的としている。

●調査結果の利用

調査の結果は大切な資料として、身近な地域、日本の未来のために役立てられる。

●調査の概要

【調査期間】令和元年6月から令和2年3月までの期間。【調査対象】全国全ての事業所。

【調査方法】調査員が事業所の活動状況を確認→その結果を調査員用端末(タブレット端末)入力→新たに把握した事業所など、一部の事業所には調査票を配布→調査への回答はオンラインまたは調査票に記入し郵送する方法により行なわれる。

●主な調査事項

【全ての事業所】事業所の名称/所在地/活動状況。

【新たに把握した事業所】従業員数、事業の内容、法人番号、年間総売上高など。

●法的根拠：この調査は、統計法に基づく期間統計調査で、調査に回答する義務(報告義務)がある。

●情報保護：調査に回答された内容は、統計法の規定により適正に管理され、秘密の保護には万全を期している。

※愛知県の担当：経済・商業統計グループ

TEL052-954-6105 FAX052-961-2194

□全印工連CSR認定

第26期ワンスター認定募集 7月31日締め切り

全日本印刷工業組合連合会では、CSR認定における第26期ワンスター認定の募集を開始している。

■応募資格：全印工連CSR認定規格が定めるCSRの取り組みを行なう企業。

■募集期間：令和元年5月7日(火)～7月31日(水)※9月認定登録(予定)

■申請書類：応募申込書の到着後、全印工連より申請書類を送付。次の①～⑤を提出する。

①取り組み項目チェックリスト、②法令遵守宣誓書(所定様式)、③納税証明書(税務署が交付した証明書)、④過去3年の行政処分がないことの宣誓書(所定様式)、⑤添付書類(CSR取り組み項目チェックリストでチェック応目を証明する書類)。

■認定の概要：ワンスター認定は、CSR認定の標準認定であり、審査機関の横浜市立大学のCSRセンターが書類審査を実施し、外部の有識者で構成する全印工連CSR認定委員会において認定する。認定企業はCSRマークを自社の名刺やホームページ、顧客の印刷物に表示することができる。認定取得後は2年ごとに更新審査を行ない、上位認定であるツースター認定を取得することができる。

■その他詳細：全印工連CSR認定事務局

第10回ポスターグランプリ[作品募集]

応募期間：令和元年8月20日から9月7日

対象：ポスター

テーマ：「輪」

詳細は、愛知県印刷工業組合ポスターグランプリ係

TEL052-962-5771

<http://www.ai-in-ko.or.jp>

TOYO INK

生活文化創造企業

あなたが企業に求めるものは何ですか？私たちはモノ作りの会社として、先端の技術、最高の製品と品質、そしてまた、さまざまな企業活動を通じて、あらゆる人々に“満足”を届け、しあわせな生活のシーンを支えていくことだと考えます。

私たち東洋インキグループは、世界にひろがる「生活文化創造企業」を目指します。

東洋インキ株式会社

中部支社 〒460-0002 名古屋市中区丸の内1-15-20 ie丸の内ビルディング12F Tel:052-218-7460

www.toyoink.co.jp

愛印工組／労務・新人教育委員会
従業員・家族合同レクリエーション大会



伊賀忍者の舞台
伊賀上野で
謎解き探検隊が活躍

愛印工組（労務・新人委員会／堀裕史委員長）では、毎年恒例の「従業員・家族合同レクリエーション大会」を6月2日に開催した。今回は、伊賀忍者で有名な伊賀上野の街を舞台に「謎解き探検」が展開された。80名が参加した。

上段写真：忍者市駅前記念写真に納まる参加者一行。右手奥に伊賀上野城が見える。左手に立つ銅像は俳聖松尾芭蕉翁



藤堂高虎によって築城された伊賀上野城。美しい木造の天守閣と日本有数の高さを誇る石垣が有名。

各地から出発した参加者一行は、午前11時前に伊賀上野に到着。早速、謎解き探検の謎を解きに、伊賀上野の街に三々五々出掛けた。この謎解きは、今回のツアーを企画した名鉄観光のオリジナル商品で、ゲームブックとマップを手に、エリア内に散りばめられた「暗号、や「手がかり」を見つけて謎解きに挑戦するというゲーム。グループに分かれ、約3時間にわたり行なわれた謎解きゲームは、社員同士の交流を深め、家族の絆を強め、さらには、ウォーキングで健康促進効果を図るなど、楽しみが一杯のレクリエーションになった。特に今回、昼食に食事クーポン券1,000円分が渡され、謎解きの散

策にプラスし食べ歩きも加わったことで「楽しみが倍になった」と好評であった。ゲームは四苦八苦ながらも何とか謎を解き、満足感を味わっていた。

午後2時過ぎ伊賀上野を後にし、途中名阪関ドライブインに立ち寄り休憩後、全員無事に帰名した。



レクリエーション大会参加者の皆さん



忍者変身処で忍者衣装をレンタル。
忍者に変身し散策を楽しむ皆さん

令和元年度事業計画

愛知・岐阜・三重・富山・石川5県から
60名が出席



全体会議の様

令和元年度中部地区印刷協議会(大洞正和会長・岐阜県印刷工業組合理事長／中部地区協)の上期会議(岐阜県会議)が、6月14日岐阜市の岐阜グランドホテルで開催された。当日は全日本印刷工業組合連合会(全印工連)より滝澤光正副会長、細井俊男副会長、池尻淳一専務理事、小野綾子常務理事、そして、愛知・岐阜・三重・富山・石川各県工組の理事長及び役員56名が出席した。全体会議前半では、全印工連の令和元年度事業計画を発表。分科会は、5つの分科会と理事会が開催され活発な意見交換が行われた。全体会議後半では、理事会、分科会報告に続いて、全印工連への質疑の時間も持たれた。司会進行は事務局の丹羽邦夫氏(愛知県印刷工業組合専務理事)が行なった。

魅力ある組合を一緒に構築

組合員である有利性を感じれるように！

全体会議前半の冒頭、開催県を代表して小川優二岐阜県印刷工業組合副理事長が挨拶に立ち、歓迎の意を表したのち、「岐阜は海が無く、空港も無い。しかし、長良川をはじめとした清流の国ということで国内外にアピールをしている。その長良川は今、鵜飼のシーズンの真只中であり、10月15日まで古式ゆかしい伝統技が見られる。また、金華山山頂にそびえる岐阜城など見所がたくさんある」と岐阜をアピール。さらに、日本一高い山である富士山は知られているが、2番の北岳、3番の穂高岳は知らない人も多いことを例に取り、「誰でも知っている、誰もがやっているという普通のことからもう一步踏み込んだところまで気を回し、視界を広げることが大切であり、そんな領域にこれからのビジネスチャンスが隠れている」と述べた。

続いて、中部地区協大洞会長が、「四橋英児前会長からバトンを受け1年になる。各県工組の理事長、分科会の委員長、各委員の方々、各県工組の組合員の皆様に支えられて、何とか1年が過ぎたと感じている。この中部地区は各県が活発で、非常に多くの方が受講したり、合格率も非常に高い数値を誇っている。また、組織共済の方では加入率等も他のブロックよりは高い。ただ、現状に甘んずることなく、今日の分科会等でも意見を交わし、より明確に数値が上がっていくように協力をしていただきたい。後ほど滝澤副会長から詳しい



挨拶をする大洞中部地区協会長

滝澤全印工連副会長

『印刷業向け業務パッケージの決定版 P-MAN』

印刷情報管理システム



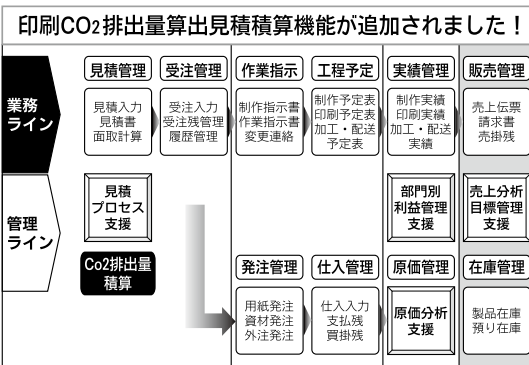
P-MAN Business e-Brain
Print Manager

見積・受注・制作予定・印刷予定・加工／配送予定
在庫・発注仕入・販売・原価システム

営業情報を正確に早く、制作・製造部門に伝えることで
生産性の向上、ミス・ロスの低減を行い利益向上を計ります。

『導入実績100社』

『今こそ！！情報の見える化(MIS)』



株式会社 モトヤ

〒542-0081 大阪市中央区南船場1-10-25 TEL. 06-6261-1931
〒104-0032 東京都中央区八丁堀4-5-5 TEL. 03-3623-8711

話もあるが、全印工連の臼田真人会長が2期目の2年目の第4クォーターに入ったところである。臼田丸は第4クォーターにおいてもスピードを緩めることなく、各種事業に取り組んでいく。我々もその力となって、前へ前へ進んでいければと思うている」と抱負を語った。

次いで、全印工連滝澤副会長が挨拶し、その中で「全印工連はグランドスローガンとして、Happy Industry人々の暮らしを彩り、幸せをつくる印刷産業」を掲げ、このスローガン中心となる事業として「幸せな働き方改革」をレクチャーしていただき、さらに次のステップに進めていきたい。全国の組合員1社1社がHappiness Companyに繋げて行くことで、将来を担う若者たちが印刷産業にあこがれを持って入ってくる。そうした魅力ある産業を組合員の皆さんと一緒に構築していきたい」と、令和新時代への展開を語った。

総会事業では、大洞会長を議長に平成30年度収支決算、令和元年度予算案が上程され、原案通り承認された。

その後、池尻専務理事から全印工連事業活動の概要が説明された。その中で、「本年度は組合員が享受出来る組合加入のメリットという観点から各委員会に全印工連として数値目標を掲げている。積極的な参加を通じていかに組合員になることが有利かを認識してもらおう1年にしたい」とした上で、「全印工連では、外部に対しては大喜利印刷を始めとして、対外PRを強化し、優秀な人材を呼び込めるプラットフォームの構築を進める。また、業界内に対しては各種事業の広報と丁寧な説明を行ない、組合員であることの有利性を感じられるように努めていく」などの点が強調された。

休憩を挟んで、理事長会、分科会が行なわれた。①経営革新・マーケティング分科会、②環境・労務分科会、③組織・共済分科会、④教育・研修分科会、⑤取引公正化分科会の5つの分科会と理事長会に別れて行なわれた。

全体会議後半では、分科会、理事長会報告がそれぞれの担当者より行なわれた。

- 経営革新・マーケティング分科会／出村明委員長、(石川県・副理事長)
- 環境・労務分科会／伊藤誠司委員長(三重県・専務理事)
- 組織・共済分科会／須垣貴雄委員(富山県・副理事長)
- 教育・研修分科会／小川優二委員長(岐阜県・副理事長)

●身近な催し物のお知らせ

令和元年7月10日以降の事業

開催日時	事業・行事、場所、備考	
7月20日(土) 10時～ 16時30分	事業名	MUD教育検定 3級
	場所	朝光文堂 会議室
	備考	詳細は組合ホームページより開催案内をダウンロードしてご覧ください。
8月30日(金) 18時30分～	事業名	印刷後加工セミナー(マーケティング・人材育成委員会)
	講師	渋谷文泉閣 様
	場所	メディアージュ愛知 3階会議室
	参加費	組合員@1,000円、組合員以外@2,000円
	定員	40名
備考	定員に達し次第締切です。	
9月7日(土) 13時～	事業名	断裁機取扱者特別教育【実技講習】
	場所	名古屋紙商事(株) 小牧配送センター (西春日井郡豊山町)
	参加費	組合員@8,640円、組合員以外@16,200円(テキスト代 別途)
	定員	10名
備考	定員に達しましたので締切しました。	
9月10日(火) 18時30分～	事業名	経営セミナー(経営革新委員会)
	講師	武田 邦彦 氏/中部大学 特任教授
	場所	ウインクあいち 1001会議室
	備考	詳細未定/決定次第、ご案内いたします。

※7月19日(金)～20日(土)に予定しておりました【MUD教育検定2級】は開催最少人数に達しなかったため中止することとなりました。

- 取引公正化分科会／飴徹委員長(富山県・副理事長)
- 理事長会／濱尚理事長(富山県)

分科会報告終了後、山田慎二全印工連CSR委員(愛知県・理事)からCSR報告、鳥原久資副会長(愛知県・副理事長)からMUD 検定についての報告があった。

その後、閉会の辞を鳥原副会長が行ない中部地区協上期会議(岐阜県会議)が終了した。

※事業方針、分科会など詳細は次号に報告。



Less human touch & Less human error



**AccurioPress
C3080/C3080P/C3070**

※1:オプション ※2:IQ-501の他に追加でオプションが必要です。
※写真にはC3080にオプションを装着したものです。

Giving Shape to Ideas

**スキルレスオペレーションを実現する
プロダクション印刷システム**

インテリジェントクオリティオブティマイザー[IQ-501]^{※1}により、色管理・表裏見当調整を自動化。印刷中も高品質を保つリアルタイム監視・補正機能や自動プロファイル作成機能、さらにリアルタイム自動検品機能^{※2}も備え、スキルレスかつ最小限の工数で高品質な印刷物を安定提供できます。

リアルタイム自動検品機能搭載^{※2}

高精度な検品を自動で行い、作業の省人化や品質トラブルの低減を実現します。

コニカミノルタ ジャパン株式会社

PPG営業統括部
西日本営業統括部 営業1部

〒460-0008 名古屋市中区栄2-9-15 三井住友海上名古屋しらかわビル11F
TEL.052-229-4624 <http://konicaminolta.jp/pr/odp>

■熱中症に万全の対策を!!

「STOP! 熱中症 クールワークキャンペーン」

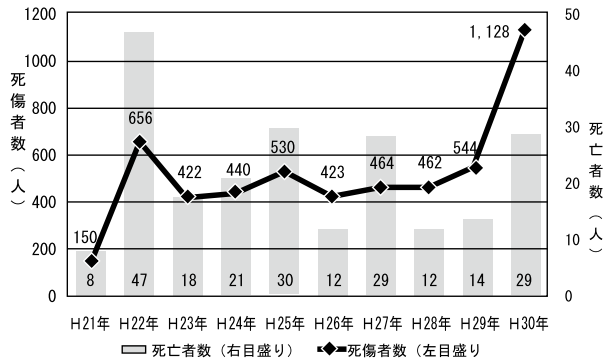
早めの対策で熱中症 死亡災害ゼロを目指し!

愛知労働局では、本年度も職場における熱中症予防対策の一層の推進を図るため、5月～9月までの5ヵ月間にわたり、「STOP! 熱中症 クールワークキャンペーン」を展開している。特に7月は、重点取締月間として注意を促している。キャンペーン実施にあたり、平成30年の「職場における熱中症による死傷災害の発生状況」(速報値)を示し、「死傷者数1,128人、死亡者数29人となっており、前年度の発生状況と比較して、死傷者、死亡者ともに、前年より2倍を上回る結果となった。これは、職場における熱中症対策が十分に浸透していなかったと考えられ、熱中症予防対策の徹底を図ることが必要である」と警告している。

職場における熱中症 死亡者数29人、死傷者数1,128人

■熱中症による死傷者数の推移(全国速報値)

過去10年間(平成21年～30年)の職場における熱中症による死亡及び休業4日以上が発生件数(以下「死傷者数」という)をみると、平成22年に656人を記録した後、長い間400人～500人で推移してきた。ところが、猛暑だった平成30年には一気に急増し、死亡者数29人、死傷者数1,128人と前年



熱中症による死傷者数の推移(全国速報値)

比倍増の過去最大にあたる件数に達した。

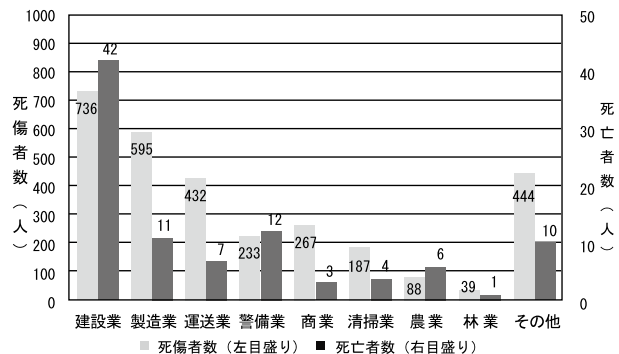
平成30年7月23日午後2時過ぎ埼玉県熊谷市で国内観測史上最高となる気温41.1℃が観測され、気象庁が緊急会見を開き、「熱中症で命を落とす危険性がある」、「1つの災害と認識している」と、異例の注意を呼び掛けた。まだ、記憶に新しいニュースである。

■暑さ指数

知っておきたい「暑さ指数」について説明してみる。暑さ指数は、気温と同じ「℃」を単位にしているため、気温との差が分からない。しかし、どんな仕組みで暑さ指数が決まるのか、大まかに理解しておくとなすべきポイントが把握できる。暑さ指数(WBGT)は、Wet-bulb Globe Temperatureの略で、「気温」、「湿度」、「輻射熱」の3つ(正確に言えば風の影響も含む)から決まる。その影響の比率は次のとおり。

暑さ指数(WBGT)=7(自然湿球温度):2(黒球温度):1(乾球温度) ※WBGT:湿度、日射・輻射など周辺の熱環境、気温の3つを取り入れた指標。

湿度の影響が最も大きく、次に、地面や舗装道路、建物の表面などから遠赤外線熱線により伝わる輻射熱、最後に気温



熱中症による業種別死傷者数(平成26年～平成30年)

**特色データ管理システム(13000色以上)を構築し
特色印刷No.1を目指しています**

筒札加工機6台に加え、最新大型筒札加工機を名古屋工場に導入!
さらにUVインクジェット印刷で、小ロット名入れ印刷も可能!

OFFSET PRINTING
組合印刷

UVインクジェット印刷
筒札・名刺への小ロット名入れ印刷

POST CARD・ENVELOPE
名刺・名刺封筒・DM・封筒印刷・オンデマンド

SEAL・筒札加工
シール印刷・筒札印刷加工

印刷ステーション
DAIKYU

株式会社 太急 〒460-0007 名古屋市中区新栄1-14-21
TEL:052-262-0555 FAX:052-262-1043
関連会社/㈱太急・㈱山川

「紙の匠」
meikami
メイカミ

〒461-0018名古屋市中区主税町4-83
名古屋紙商事株式会社
TEL:052-931-2221
FAX:052-932-1418

の順となっている。これをみると重要なのは気温だけではないことが分かる。

■暑さ指数に基づく管理

国内観測史上最高気温41.1℃を記録した埼玉県熊谷市における暑さ指数は午後2時で29.5℃で「厳重警戒」、午後3時で31.1℃で「危険」であった。気温とはかなり異なり意外に低いことが分かる。実は、これと同程度の暑さ指数は特別暑い地域でなくともしばしば観測されている。気温ではなく暑さ指数に注目することが重要であることが分かる。熱中症予防の指針においては暑さ指数28℃以上で厳重警戒、31℃以上で危険とされている。

職場にWBGT測定器を備える他、「熱中症予防情報サイト」の「厚さ指数の実況と予測」をチェックするなど、暑さ指数に基づく管理を行ないたい。

※熱中症予防情報サイト

URL:http://www.wbgt.env.go.jp/wbgt_data.php

■熱中症予防は事業者と労働者の協力で

単に暑さ指数に注目するだけでは熱中症は防げない。様々な対策が必要となるが、その際、事業者と労働者の役割を明らかにしておくことが重要である。例えば、事業者側は、熱への順化期間の確保、作業時間の短縮、休憩時間の休憩場所や水分・塩分補給のための整備など根本的な対策を行なう。一方の労働者側は、日常的な体調管理や異常を感じた際にすぐ申し出ることを意識するなど、事業者には行なえない対策に務めなくてはならない。これらはどちらが欠けても十分ではなく、協力して補完しあうことが必要である。

■熱中症の危なさ正しく向き合う

熱中症防止を有効に行なうためには、現状をより正しく把握することが必要である。そのためには気温だけではなく暑さ指数に注目したい。また、厚さ指数を基に対策を進める際、事業者側、労働者側それぞれが役割を認識して、労使一体となって取り組むことが重要である。熱中症の危なさ正しく向き合うことの大切さを認識していただきたい。

作業者が取り組みたい

熱中症予防対策（例）

職場での熱中症対策への取り組みを纏めてみた。

①暑さ指数（WBGT値）の把握の準備＝JIS規格に適合した暑さ指数計を準備する。

②作業計画の策定＝暑さ指数に応じて、作業の中止、休憩

時間の確保などができるよう余裕を持った作業計画を立てる。

③設備対策・休憩場所の確保の検討＝簡易な屋根の設置、通風または冷房設備やミストシャワーなどの設置により、暑さ指数を下げる方法を検討する。また、作業場所の近くに冷房を備えた休憩場所や日陰などの涼しい場所を確保する。熱中症予防のためには、こまめに水分と塩分を補給する。但し、水分だけの補給では塩分不足で熱けいれんを起こすことがあるので、少し塩分が入った食塩水を飲むのが良いとされている。また、若干の糖분을同時に補給すると持久力の向上効果がある。休憩場所に市販のスポーツドリンクを用意しておく。

④服装などの検討＝通気性の良い作業着を準備しておく。送風機能のある作業服やクールベストなども検討する。

⑤教育研修の充実＝熱中症の防止対策に関する教育の実施。

⑥熱中症予防管理者の選任と責任体制の確立＝熱中症に詳しい人から管理者を選び、事業場としての管理体制を整える。

⑦緊急事態の措置の確認＝体調不良時に搬送する病院や緊急時の対応について確認と周知をする。

熱中症予防対策

職場での取り組み

①日々の健康管理＝熱中症予防のためには、日々の健康管理が最も重要である。次の事項に留意し健康管理に努める。夜更かしによる睡眠不足を避け睡眠時間を十分に確保する。朝食は必ず摂るようにする。飲酒は適量にする。就寝前や起床後には少なくともコップ1杯程度の水分を取る。

②適切な休憩＝仕事に集中するあまり「終わるまで」、「一段落つくまで」と、つい無理をしまいがちであるが、たとえ作業中であっても休憩時間には作業を中断し、確実に休憩をとる。また、管理者から休憩を支持された場合には、自分の判断で作業を続けず指示に従う。

③水分、塩分補給＝熱中症の予防のためにはあらかじめ水分、塩分を摂っておくことが重要。喉が渇いてからとって手遅れになる場合がある。

④体調の悪さを感じたらすぐに申し出る＝体調の悪さを感じても「少し休めば大丈夫」と、つい無理をした結果、重篤な症状となったケースが非常に多くある。兆候を感じたら管理者に申し出るようにし、自分で判断することは避ける。

【参考資料】

愛知労働局「熱中症を防ごう！」2019

240線から340線、FMスクリーンの
高画質高精細印刷を標準稼働中!!
価格は175線と同額

データから印刷・製本・発送まで
自社一貫体制でお引き受けします

 大日印刷株式会社

☎0564-62-8461(代)
FAX0564-62-8463


大日印刷

検索

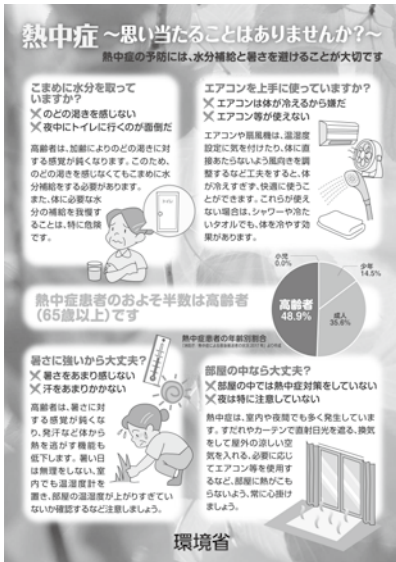
盛功社の創業は1889年。2018年に130周年を迎えました。
3世紀にわたるご愛顧をいしずえとして
新たな未来へ羽ばたきます。



●印刷機械 ●製版機械 ●製本機械
●DTP関連機 ●印刷諸材料

 株式会社 盛功社

〒461-0014 名古屋市東区榑木町3丁目17番地
TEL 052-932-5611 FAX 052-931-0280
<http://seikosha-net.jp/>



熱中症の注意を促したパンフレット。特に高齢者向けに作成してある



■環境省から無料で使える「熱中症予防」資料

環境省では、熱中症対策の普及・啓発に活用できる資料を提供しています。この資料は、個人、企業に係わらずダウンロードして自由（無料）に使うことができ、しかも、利用にあたっての申請や連絡をする必要もありません。使用するポスターやパンフレットには、企業名・ロゴを入れることも可能ですので、販促などにも活用できます。以下に、利用できる資料を紹介しました。

<http://www.wbgt.env.go.jp/tos.php>

- 熱中症予防強化月間ポスター
資料ダウンロード [PDF649KB]、A2版サイズのポスター
- 熱中症～ご存知ですか？ 予防・対処法～
資料ダウンロード [PDF 2.4MB]、熱中症の症状、予防法、対処法などについて、わかりやすく纏めたリーフレット。
- 熱中症～思い当たることはありませんか？～
資料ダウンロード [PDF1.6MB]、主に高齢者を対象とし、日常生活における注意点や予防法について纏めたリーフレット（上段に掲載）。
- 熱中症予防カード
資料ダウンロード [PDF801KB]、熱中症の症状、予防法などの要点が記載された携帯型カード。
- 熱中症ポストカード

- 資料ダウンロード [PDF528KB]、高齢者向けのリーフレットの内容を抜粋したポストカード。
- Summer in Japan is hot and humid！日本の熱中症
資料ダウンロード [PDF1.5MB]、日本を訪れる人を対象にし、日本の熱中症について纏めたリーフレット。

Japan Color 認証制度 Facebook、Twitterを スタート

日本印刷産業機械工業会が運営するJapan Color 認証制度が、印刷にかかわる人たちへの情報発信並びに情報共有を目的としたFacebook並びにTwitterを7月1日より正式にスタートする。日印機工では、「これは印刷に係わる皆さんにJapan Color 認証制度への理解を深めて

もらい、コミュニティに積極的に参加していただきたい。さらに皆さんからの様々なご意見をいただきたいということから実施するもので、2月より情報発信及び認証企業のアカウントのフォロー活動を実験的に行ってきましたが、この度、以下の内容で正式にスタートする。皆様のフォロー、情報提供をいただき、コミュニティとして盛り上げていきたい」とコメントしている。

■アカウント詳細

① Facebook

アカウント：Japan Color 認証制度
<http://www.facebook.com/japan-color>

② Twitter

アカウント：Japan Color 認証制度 (Japan Color2)

<http://twitter.com/japan-color2>

■発信・共有内容

Japan Color 認証制度の新規取得、更新会社の紹介／Japan Color 認証制度セミナー日程の案内、セミナーの実施報告、参加者の感想紹介／Japan Color 認証制度に関する情報や質問の紹介／業界ニュースの紹介／関連企業・団体の活動の紹介など

■問い合わせ先

日本印刷産業機械工業会 Japan Color 認証制度事務局 TEL03-6809-1617

編集だより

□入梅に入り暑さと同様に、湿度も高くなっています。この湿度の高さも、熱中症を引き起こす原因の一つですので、十分注意してください。□熱中症の記事を纏めています。無料で使える資料がありますので是非活用してください。

あいちの印刷

発行人
編集
発行所
〒461-0001

No.572

令和元年7月10日発行

細井俊男
組織・共済委員会
愛知県印刷工業組合
名古屋市東区泉一丁目20番12号
メディアージュ愛知1階

TEL (052) 962-5771

FAX (052) 951-0569

◆ホームページアドレス <http://www.ai-in-ko.or.jp/>

◆E-mailアドレス jimukyoku@ai-in-ko.or.jp

美しさ・誠実・挑戦

お客様に企画、デザインを通し、
真の感動を提供出来る様、
常に進化し続ける企業を目指します。

グラフィックデザイン	Graphic design
ウェブデザイン	Web design
セールスプロモーションデザイン	Sales promotion design
エディトリアルデザイン	Editorial design
アドバタイジングデザイン	Advertising design
オンデマンドプリンティング	On-demand printing

adWISE

株式会社 アドワイズ

〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-15-15 ダイアパレス丸の内201

TEL 052-212-5182 FAX 052-212-5183 E-mail: ad-wise@ad-wise.biz http://www.ad-wise.biz/

heart

人から人へ心を伝える ハート紙製品



グリーン購入法適合封筒・環境配慮型製品
名刺・封筒・はがき・カード・賞状・カレンダー

デザイン作成・企画提案から印刷・納品までトータルにサポート
官公庁・企業様、ユーザー様など幅広くご利用いただいております

ハート株式会社

URL : www.heart-group.co.jp



インバウンドを
ビジネスチャンスにつなげる。



モリサワ
モリサワは、日本障がい者スポーツ協会を応援しています

インバウンド対応情報発信ツール

MC Catalog+

エムシー カタログ プラス

チラシ、パンフレットなど、あらゆる
コンテンツを多言語化し、スマート
フォンやタブレット端末に向けて、
配信するクラウドサービス。

詳しくは

www.morisawa.co.jp

●記載されている会社名・商品名はそれぞれ各社の登録商標または商標です。
●本仕様は、予告なく変更する場合があります。

Axuas

私たちは、地球に優しい商品とサービスの提供を通して、
心豊かな社会の実現に貢献します。

次の世代に豊かな地球を残し、
皆様の幸せに貢献する企業でありたい。



紙・包材・LEDの
株式会社

アクアス

本社所在地 〒460-0008 名古屋市中区栄一丁目25番35号

紙営業本部 TEL(052)220-5511 IP電話(050)3533-5511 FAX(052)220-5522

Home Page <http://www.axuas.jp> E-mail info@axuas.jp



キングは 印刷会社の パートナー

詳しくは



Printing
Supply

封筒用紙・名刺用紙・
ハガキ・包装用商材

Printing
Promotion

カレンダー印刷・名入販促物
(クリアホルダー、ふせん等)

Printing
Support

業務支援アプリ・
営業支援アプリ

Printing
System

名刺作成システム
(ソフト、プリンター、裁断機)



株式会社キングコーポレーション

本社 / 〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内3丁目7番23号 TEL 052-961-7661 (代)

全国15拠点を
サポート

本社 / 名古屋本店 / 東京支店 / 大阪支店 / 福岡支店 /
仙台支店 / 横浜支店 / 静岡支店 / 金沢支店 / 神戸支店 /
広島支店 / 鹿児島支店 / 札幌営業所 / 青森営業所 / 浜松営業所

NEXT
WAVE

新たな挑戦

～変わらないために
変わり続ける～

KOBUNDO

KBD NEW PRODUCTS

ラベル印刷機と後加工機のオール・イン・ワン

KBD new solution pro

迅速で正確な高速シングルパスインクジェット
プリンターにオールインワン
後加工機をプラス!
MULTI ジョブラベル印刷機



コンパクトラベル印刷機

KBD new solution mini

プロフェッショナルな
ラベル仕上がりを
完璧なデスクトップ
ソリューションで!



フィニッシングソリューション

KBD MOLLシステム

FOLDER/GLUER/INSERTING/TAPING

ポケットホルダー、封筒、ルームキーカードホルダー、
ボトルパッケージ 小包パッケージ、CDスリーブなど
様々な形状のパッケージの加工が可能に



KBD 自走式
ストレッチフィルム包装機

KBD Motion Wrapping

- 最大99の巻き設定まで保存可能
- フィルム張力設定がコントロールパネルから可能
- 巻き始め時のフィルム張力を設定可能
- スタート、停止位置の高さを事前に設定可能
- 最大 95m/分の速度
- 自動フィルムカット搭載
- 上・下部を個別で巻き付けラップ数を設定
- 危険バンパーによる緊急停止



ボタン1つでおまかせラクラク
全自動ラッピングロボット登場!!



印刷機材の総合商社
株式会社 光文堂

本店 / 〒460-0022 名古屋市中区金山二丁目15番18号 TEL 052(331)4111(代)
支社 / 東京 支店 / 東北・静岡・大阪・金沢・北九州・福岡 営業所 / 北海道・青森
山形・千葉・山梨・沼津・浜松・岐阜・福井・富山・京都・山口・大分・熊本・沖縄